

令和6年度

「つなぐん」オンラインサポート

# 「つなサポ」

～学校・関係機関向け説明資料～



群馬県総合教育センター  
心と学びのサポートセンター「つなぐん」

# 目次

1	目的	2
2	名称	2
3	対象者	2
4	定員	2
5	担当スタッフ	2
6	開設日及び開設時間	2
7	「つなサポ」内での活動内容（例）	2
8	入退室の方法	3
9	「つなサポ」での活動状況等の報告及び出欠の取扱について	3
10	申込み方法（追記）	3
11	その他	3
12	「つなサポ」入室までの流れ	4
13	「つなサポ」での1日の流れ	5
14	「つなサポ」の運用について	5
15	「つなサポ」運営に係るQ & A（学校関係者向け）	6
16	案内広告	9

# 各種様式

- ・様式1 入室申込書（学校、児童生徒本人・保護者が記入）
- ・様式2 自己紹介カード（児童生徒本人が記入、代筆可）
- ・様式2 自己紹介カード（記入例）
- ・様式3 個人票（学校が記入）
- ・様式4 決定通知書（群馬県総合教育センターが記入し、学校へ送付）
- ・様式5 活動状況等報告書（群馬県総合教育センターが記入し、学校へ送付）
- ・様式6 利用辞退願い（保護者が記入）

## 1 目的

様々な理由で長期欠席をしている児童生徒に対して、3Dメタバース上にアバターで参加しながら学習や教育相談の機会を提供することにより、コミュニケーション力や自ら学ぶ力を育成する。

## 2 名称

つなぐんオンラインサポート（通称「つなサポ」）

## 3 対象者

- ・ 県内の小・中・高・特・中等・義務教育学校に在籍し、原則として30日以上学校に通学できていない状態が続く児童生徒。
- ・ 在籍校の校長が「つなサポ」での支援が適切と判断した児童生徒であること。
- ・ 本人及び保護者がオンライン学習を希望し、原則、自宅にアプリを起動できるパソコン端末、通信機器が整っている環境にある児童生徒であること。

## 4 定員

20名程度（一度に接続できる上限数）

※登録者の定員はない。

## 5 担当スタッフ

群馬県総合教育センター職員

## 6 開設日及び開設時間

開設日時（時間児童生徒が入退室できる日時）は、平日の10:00から15:00までとし、担当スタッフ等の在室日時や「つなサポ」での活動予定は群馬県総合教育センターのホームページ（「つなサポ」のページ）に随時掲載する。

## 7 「つなサポ」内での活動内容（例）

(1) ホームルーム：当日の活動内容の確認や振り返り、健康観察等

(2) 活動場所

①学習サポートルーム（まなびルーム）

オンラインを活用した自主学習（オンデマンド授業「eboard」等の活用）

②相談サポートルーム（ほっとルーム）

プライベートエリア内での担当スタッフによる教育相談を実施。

毎週水曜日は、専門相談員による相談時間を設ける。

③コミュニケーションサポートルーム（ふれあいルーム・ワークショップルーム）

探究活動や疑似体験活動（ワークショップ、オンライン遠足、作品制作等の合同学習）

(3) フリースペース

他の児童生徒や担当スタッフとの交流活動や自由参加型イベントの実施。

※上記の活動場所で、①音声機能、②チャット・絵文字機能、③リアクション機能等を用い、対人コミュニケーションについても学んでいく。

## 8 入退室の方法

- (1) ガイアタウンにログインする。
- (2) 「次に移動」をクリックし、「プライベートルーム」へ移動する。
- (3) 画面上に「パスコードを入力する」が表示されたら、専用パスコードを入力する。
- (4) 担当スタッフにチャット等で入室したことを伝える。(退室時も同様とする)
- (5) 退室時は、「ログアウト」または「終了」をクリックする。

## 9 「つなサポ」での活動状況等の報告及び出欠の取扱いについて

- (1) 担当スタッフは、毎月末に当月の入退室の時刻や活動状況等を「活動状況報告書(様式5)」で在籍校の校長に報告する。
- (2) 指導要録上の出席については、提出された報告書等に基づき、学習内容や学習時間を踏まえた上で在籍校の校長の判断により可否を検討する。

## 10 申込み方法(追記)

- (1) 入室を希望する児童生徒(保護者)が様式1及び2を、学校が様式3を作成する。学校は、様式1・2・3をまとめて「総合教育センター 子ども教育相談係」にメールまたは郵送で提出する。

メールの場合：記入済みの様式をPDF化し、下記のメールアドレスより送信する。

[kyoikusoudan@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:kyoikusoudan@edu-g.gsn.ed.jp)

郵送の場合：〒372-0031 群馬県伊勢崎市今泉町1-233-2

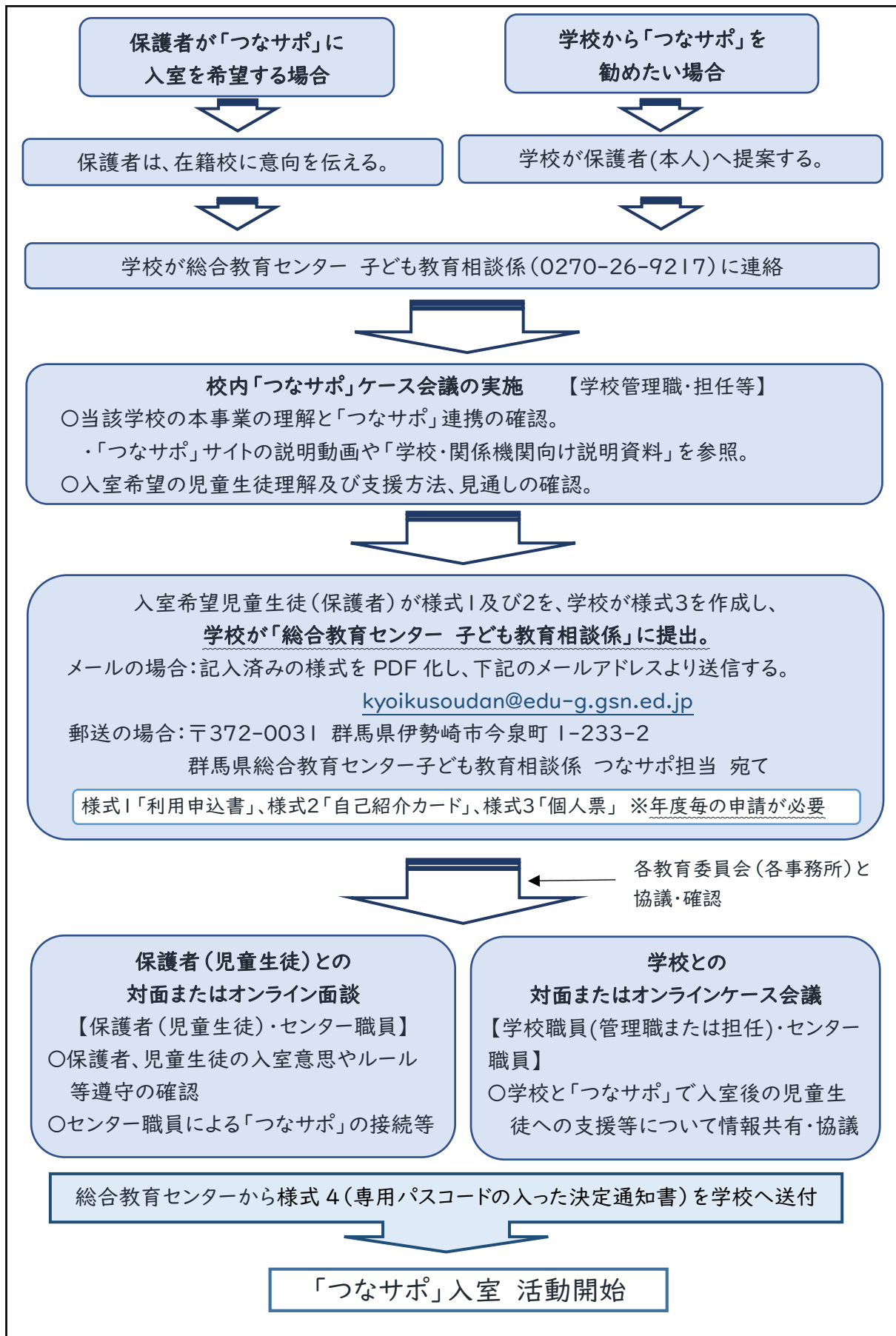
群馬県総合教育センター子ども教育相談係 つなサポ担当 宛て

- (2) 総合教育センターで受付後、各教育委員会(各事務所)と協議・確認をする。
- (3) 総合教育センターから様式4(専用パスコードの入った決定通知書)を学校へ送付する。

## 11 その他

- (1) パソコン等の端末や通信機器は各家庭で準備し、通信費も負担する。
- (2) 「ガイアタウン」アプリのインストールは、(株)ガイアリンクのホームページから行う。また、上記アプリの規約を順守する。
- (3) アバタ名は、利用日数や活動時間を確認するため、変更は控える。何らかの理由により、やむを得ず変更する場合は、変更前に「つなサポ」スタッフに相談する。
- (4) 「専用パスコード」を第三者に教えたり、「つなサポ」内に誘ったりすることは控える。
- (5) 急な変更や連絡等が生じた場合は、担当スタッフが入校申込書に記載されたメールアドレスまたは電話番号あてに連絡する。
- (6) 深夜の入退室が継続して確認された場合は、その状況を担当スタッフから保護者へ連絡する。
- (7) 児童生徒の利用や専用パスコードについては、保護者の責任の下、家庭で適切に支援・管理する。

12 「つなサポ」入室までの流れ



### 13 「つなサポ」での一日の流れ

- (1) 自分のパソコンに電源を入れて、アプリを起動し、ガイアタウンに入る。  
インストールの方法については、ガイアリンクサイトを確認する。ログインする時は、自分で決めたログインIDが必要となる。  
URL：https://www.gaia-link.net/giatown
- (2) 「次に移動」をクリックし、「プライベートルーム」を選択、専用パスコードを入力して「つなサポ」に入室する。
- (3) 入室したら、自分で決めた部屋で活動する。
  - ・活動日は、月曜日から金曜日を基本とする。
  - ・1日の活動時間は、10：00から15：00とする。
- (4) 入退室の時刻は自分で決めることができる。ただし、「つなサポ」内に担当スタッフがいる場合は、入室したことや退室することをチャット等で伝える。

#### ○ 「つなサポ」カレンダーの確認方法

- ① 「群馬県総合教育センター」を検索。
- ② トップページから、「つなぐん」をクリック。
- ③ 画面上にある「つなサポ」をクリック。
- ④ 「つなサポ」サイト内の「つなサポカレンダー」で予定を確認。
  - ・当月の「つなサポカレンダー」は、前月の月末に更新します。当月中の変更もあります。
  - ・急な変更については、担当スタッフが入室申込書に記載してあるメールあてに連絡する。

### 14 「つなサポ」の運用について

#### 【申合せ事項】

#### 1 募集定員

- (1) 群馬県内の公立小・中・高・特・中等教育・義務教育学校の児童生徒を対象とする。
- (2) 「つなサポ」内への同時入室の上限は10名程度とする。
- (3) 同時入室の上限を超え、入室できない状況が確認できた場合は、担当スタッフと在籍校の担当者が連絡を取り合い、入退室の時刻を調整する。

#### 2 入退室

- (1) 入室者は、児童生徒本人とする。(保護者の付き添いは可)
- (2) 児童生徒の入退室時刻や活動内容等は、「つなサポ」からの月次報告の他、①入退室ログ、②児童生徒から担当スタッフへのチャット、③担当スタッフの巡回、(株)ガイアリンクから月末に送付されたログ一覧で確認する。
- (3) 「つなサポ」は、平日10：00から15：00を開設時間とするが、システム上は24時間365日入退室が可能である。
- (4) 深夜の入退室が継続して確認された場合は、その状況を担当スタッフから保護者へ連絡する。

#### 3 開設日・活動時間・活動内容の確認

- (1) 群馬県総合教育センターのホームページ内に随時掲載する。
- (2) 急な変更や連絡等が生じた場合は、担当スタッフが入室申込書に記載されたメールアドレスまたは電話番号あてに連絡する。

#### 4 個人情報の取り扱い

- (1) 児童生徒（アバター）同士で、氏名や在籍校等の個人を特定する内容を聞くことは認めない。
- (2) 無料エリアでの部会者との交流（自分から話しかける。話しかけられて答える）は認めない。
- (3) 専用パスコードは他者に教えない。

#### 5 株式会社ガイアリンクの「ガイアタウン」の登録や利用方法

- (1) 「ガイアタウン」アプリのインストールは、(株)ガイアリンクのホームページから行う。
- (2) 上記アプリの規約を順守する。
- (3) アバター名の変更は原則認めない。やむを得ず変更する場合は、在籍校の担当者を通して「つなサポ」に連絡する。

### 15 「つなサポ」運営に係るQ & A（学校・関係機関向け）

#### Q 1. なぜ「つなサポ」による不登校支援に取り組むことになったか。

A. 不登校児童生徒は年々増加・多様化し、国の直近の調査によると、いずれの支援機関にもつながっていない不登校児童生徒が4割程度いるとされ、児童生徒が学ぶ場所の選択肢を増やすことが求められている。特にこうした（支援がどこにもつながっていない）不登校児童生徒に対し、その子に合った新しい学びの選択肢の一つとして、インターネット上の仮想空間（メタバース）を活用して社会とつながる場を提供することが、個々の状況に応じた学びへの支援となり、社会的自立に向けて必要な力を培えると考えている。

#### Q 2. 県教委が今年度から開始した不登校の子どもの受け皿の一つであるフリースクールを支援する事業（運営費等最大400万円補助）と本事業との違いや関連について

A. 本事業は、インターネット上の仮想空間（メタバース）を活用して学習機会の提供を行う。自宅にこもりがちな子どもでも、PCを使った学習や仲間とのコミュニケーションを図る学習に取り組むことが可能となる。子どもが抱える課題が多様化している現状を受け、本事業を含む様々な形で社会と関わることができる環境を整え、一人ひとりの居場所づくりを進めていきたい。

#### Q 3. 対象者について

A. 県内の小・中・高・特・中等・義務教育学校に在籍し、原則として30日以上学校に通学できていない状態が続く児童生徒。在籍校の校長が「つなサポ」での支援が適切と判断した児童生徒であること。本人及び保護者がオンライン学習を希望し、原則、自宅にアプリを起動できるパソコン端末、通信機器が整っている環境にある児童生徒であること。原則として、以上のような児童生徒を対象とする。また、いわゆる「学びの場」にどこにもつながってなく、学校が別の支援や新たな一手が必要と捉えている児童生徒を対象とする。

#### Q 4. 「つなサポ」の準備状況について

A. 現在、様々な準備を進めているところで、5月中旬から募集開始、6月に開設する予定である。参加費は無料で、児童生徒は自宅のパソコンからアバターで参加し、チャット等でやりとりをし、専門の相談員と学習や相談を個別に進めることができるので、自分

のペースで学びをオーダーメイドできる。また、HRやスポーツ、音楽等での子供同士の交流を通して、主体的に学んだり、コミュニケーションを図ったりできる場を提供する予定である。

Q 5. どのような人が対応するのか。

A. 「つなサポ」は、群馬県総合教育センターの職員で運営している。その他、専門相談員も必要に応じて運営に参加する。

Q 6. 学校の教職員はどのように関わるのか。

A. 申し込みがあったら、各校で情報共有する際の窓口となる教職員を決め、事務的な手続き等、個人ごとの利用に伴う支援をお願いする。支援開始後は、利用状況等の報告や情報共有の担当の中心となり、「つなサポ」スタッフや保護者と継続的に連携を図れるようにご協力ください。

Q 7. 入室に係る機器について

A. 家庭のパソコンからの入室が原則である。

**【利用環境】**

※(株)ガイアリンクのホームページより

<https://www.gaia-link.net/virbela-systemrequirements>

○サポート対象のオペレーティングシステム

- ・ Windows10 以降をお勧めしております。
- ・ Mac OS 10.15 以降。Mac OS の新しいバージョンにアップデートすることをお勧めします。適切なサポートが受けられない可能性があります。
- ・ VPN をお使いの方は、切断の上、別ネットワークをご利用ください。
- ・ スマートフォン、タブレットには現在対応しておりません。
- ・ Virbela は現在、Surface, Chromebook または Linux ベースのコンピューターと互換性がありません。
- ・ ファイアウォールの対応リストは各種マニュアルのホワイトリストにてご確認ください。
- ・ Web プロキシを経由した場合にはサポートされておりません。

以上の利用環境を踏まえ、環境設定での苦勞も予想されるが、必要に応じ対応していく。

Q 8. 利用は年度ごとか。

A. 利用は単年度で行う。利用継続を希望する場合は、翌年度に新規の申し込みをする。

Q 9. 入退室はどのように管理するのか。

A. 入退室は、ガイアタウンが発行するIDとPWで管理している。

今後、毎月に新規の入室者が予想される場合は、15日から20日を申込期間と固定し、21日～31日を利用前面談期間（オンライン又は訪問）に充てている。（それぞれ状況や特性が違うため、利用面談は丁寧に行っていく）

Q 10. どのような活動や活動場所があるのか。

A. メタバース空間（(株)ガイアリンクのガイアタウン）を活用し、フリータイム、スタート



タイム、チャレンジタイム、イベントタイムという流れで進める予定である。学習では、個別学習（学習コンテンツとしてNPO法人eboardの教材を活用予定）、学習を行う他、3Dメタバース空間内での行事も開催している。室内のレイアウトは、ふれあいルーム、まなびルーム・ほっとルーム・わくわくルーム・ワークショップルーム等に分かれている。また、各部屋や廊下の壁面に、児童生徒が制作した作品の展示や発表（ピアノ・ダンス）等を行い、得意分野を発表したり、活躍したりする場を提供する。室内のレイアウトや活動内容は、児童生徒の活動状況や要望に応じて、臨機応変に変えていく。

Q11. 「つなサポ」での学習は認められるのか。

A. 最終的には学校長の判断による。文科省からの通知（R3.10.6 不登校に関する調査研究協力者会議資料）では、「訪問等による対面指導が適切に行われている、学習計画や内容が自校の教育課程に照らし適切と判断される等の一定の要件を満たした上で、当該校長は指導要録上出席扱いとすること及びその成果を評価に反映することができる」と示されている。

Q12. 活動の報告書は、どのように得られるのか。

A. 毎月の利用時間や活動内容等は、毎月初めに総合教育センターが報告書を作成し、学校へメールで送付する。また、データをもとに、学校長が出欠の扱い等について判断する。

# いつでも どこでも 自分らしく 「つなサポ」でつながろう ～3Dメタバースで始める新しい学びのカタチ～



- アバターで参加  
チャットでやりとり
- 学習や相談を個別にサポート
- 自分のペースで  
学びをオーダーメイド
- 自宅のパソコンからアクセス  
(参加費無料)

サポート開始は令和6年6月予定  
申し込み内容については令和6年5月公開  
(群馬県総合教育センターホームページ)

## オンデマンド学習サポート (自主学習)

学習サポートルームでは、オンデマンド教材を使って自分のペースで学習を進められます。



## 個別学習・相談サポート

スタッフが音声やチャットを使って学習をサポートします。また、学習や進路、部活動、友人関係、気持ちなどがモヤモヤするなど、専門の相談員に相談できます。

## コミュニケーションサポート

朝と帰りのホームルームでは、その日の体調を確認しながら、学習予定を決めたり、学習状況を振り返ったりします。



スポーツやイラストなど、多様なデジタルツールを使って、友達づくりをしたり、自分の特技を伸ばしたりできます。

### 【対象者】

県内の小・中・高・特・中等・義務教育学校に在籍し、原則として、30日以上学校に通学できていない状態が続く児童生徒

### 【問合せ先】

心と学びのサポートセンター「つなぐん」  
群馬県総合教育センター  
子ども教育相談係 ☎ 0270-26-9217

まずはご相談ください。  
詳しい内容は下の二次元コードから



様式1 (本人・保護者) → (学校) → (群馬県総合教育センター)

令和 年 月 日

群馬県総合教育センター所長 様

学校名  
校長氏名

### 利用申込書

群馬県総合教育センターつなぐんオンラインサポートの利用を希望する次の児童生徒について、下記の保護者の利用希望確認書とともに申し込みます。

#### 保護者の利用希望確認書

群馬県総合教育センターつなぐんオンラインサポートの利用を希望します。利用にあたり、決まりを守ることを約束しますので、手続きをお願いします。

学年・組 第 \_\_\_\_ 学年 \_\_\_\_ 組

児童生徒氏名 (自著) \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

住所 \_\_\_\_\_

保護者氏名 (自著) \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

E-mailアドレス(保護者) \_\_\_\_\_

担当者氏名

※様式2 自己紹介カードを添付して提出

様式2 (本人) → (学校) → (群馬県総合教育センター)

じこしょうかい  
自己紹介カード

ふりがな 名前	
アバター名	
学年・生年月日	年 ・ 平成 年 月 日生
好きな ( )	
好きな ( )	
好きな ( )	
とくい 得意なこと・ にがて 苦手なこと	さいきんき 最近気になっていること
「つなサポ」でやってみたいこと・やってほしいこと	

※このカードに記入した内容は、スタッフが本人を理解するために使用します。

「つなサポ」内の掲示などに使用することはありません。

様式2 (本人) → (学校) → (群馬県総合教育センター)

じこしょうかい  
自己紹介カード (記入例)

ふりがな 名 前	まるまるまるまる  ○○○○	
アバター名	▽△◇□◇	
学年・生年月日	中学1年 ・ 平成23年7月10日生	
す 好きな (食べ物)	さしみ モンブラン	
す 好きな (スポーツ)	E スポーツ 卓球	
す 好きな (アイドル)	○○○坂46	
とくい 得意なこと・ にがて 苦手なこと	さいきんき 最近気になっていること	
・得意なことは、○○。	・なかなか寝付けないこと。	
・苦手なことは、人前で○○ すること。	・○○のコンサートのチケットの 買い方。	
「つなサポ」でやってみたいこと・やってほしいこと		
・イベントに参加してみたい。		
・バスケットボールをやってみたい。		
・自分が楽しめるイベントを考えてほしい。		

※このカードに記入した内容は、スタッフが本人を理解するために使用します。

「つなサポ」内の掲示などに使用することはありません。

様式3 (学校) → (群馬県総合教育センター)

## 個人票

記入日 令和 年 月 日

### 児童生徒情報

ふりがな 氏名	
性別	※統計上必要となるため、戸籍上の性別をご記入ください。
生年月日(年齢)	平成 年 月 日生 ( 歳)
本人について (性格や日頃の様子など)	
今年度の欠席日数の合計	日
不登校になった経緯 (時期や原因と思われる出来事)	
現在の状況	
配慮すべきこと	
学校名	
学級担任氏名 関わりやすい教職員(いれば)	( 年 組担任)

様式4-1 (群馬県総合教育センター) → (学校)

発番  
令和 年 月 日

学校長 様

群馬県総合教育センター  
所長 古市 功

貴校に在籍している下記児童生徒について、群馬県総合教育センターのつなぐんオンラインサポートへの利用について、次のとおり通知します。

### 決定通知書

在籍学校名	立 学校
学 年	第 学年
氏 名	
専用パスコード	
備 考	<ul style="list-style-type: none"><li>・専用パスコードは、学校から保護者へ伝えてください。</li><li>・専用パスコードが変更となった場合は、県総合教育センターから学校及び保護者に連絡します。</li><li>・専用パスコードを第三者に教えないようご注意ください。</li></ul>

様式4-2 (群馬県総合教育センター) → (学校) → (本人・保護者)


〇〇 〇〇 さん

「つなサポ」への利用が決定しました。以下の専用パスコードを使って、「つなサポ」内に入室してください。

利用時間は、平日は10:00~15:00です。

開設日や担当スタッフの在室時間は、「群馬県総合教育センターホームページ」→「つなぐん 相談はこちらから」→「18さいまでこどものみなさんのそうだん は こちらから」→「つなぐんオンラインサポート (通称「つなサポ」) で確認できます。

担当スタッフの「つなっち」と「サポタロー」がお待ちしています。

在籍学校名	立 学校
学 年	第 学年
アバター名	3文字以上
専用パスコード	〇〇〇〇〇〇
eboard 【専用学習動画】 ※動画学習や問題を解く際に必要です。	ユーザー名【 g.〇〇 】 パスワード【 tunasapo〇〇 】
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専用パスコードが変更となった場合は、県総合教育センターから学校及び保護者に連絡します。</li> <li>・専用パスコードを他者に教えないようにしてください。</li> <li>・eboardの利用については、つなサポ内で担当スタッフが説明しますので、声をかけてください。</li> </ul>
	<p>【保護者の方へ】</p> <p>急な連絡を取り合うときにメールを使用します。こちらの二次元コードを読み取り、利用申込書に記載したメールアドレスから空メールを送信してください。その際、お子様の氏名をご記入ください。</p> <p>「送信先」kyoikusoudan@edu-g.gsn.ed.jp</p>



様式5 (群馬県総合教育センター) → (学校)

発番

令和 年 月 日

学校長 様

群馬県総合教育センター  
所長 古市 功

活動状況等報告書 (〇月)

群馬県総合教育センターつなぐんオンラインサポートで支援を行っている貴校の下記  
児童生徒について、活動状況等を報告します。

整理番号		学 年	第〇学年	氏 名		
活動時間合計	〇〇時間〇	平均活動時間 (1回当たり)		〇〇時間〇〇分		
回数	日	曜	入室時刻	退室時刻	活動時間	活 動 状 況
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

様式6 (本人・保護者) → (学校) → (群馬県総合教育センター)

令和 年 月 日

群馬県総合教育センター所長 様

学 校 名

校 長 氏 名

### 利用辞退願い

児童生徒氏名 (自署)	
保護者氏名 (自署)	
利用を終了する日	令和 年 月 日
理由	